

第33回長野県市町村対抗駅伝競走大会・第19回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会
伊那市チーム 選考基準

本基準に基づき、長野県市町村対抗駅伝競走大会並びに長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会に伊那市チームとして出場する選手・補欠を選出する。

1 選考対象者

次の条件をすべて満たす者

- ・令和6年4月1日現在で、伊那市に居住している者又は勤務している者。ただし、大学生、高専生、高校生及び中学生は、伊那市を出身地とする者も含む。
- ・次項2に定める各部の対象者に該当する者
- ・令和6年4月下旬の土曜日開催予定の大会に出場可能な者
- ・令和6年3月3日（日）開催の選考会以後に実施する練習会（毎週日曜日午前。小学生1時間程度、中学生・一般2時間程度）に原則として参加可能な者（上伊那郡外居住者を除く）

<（参考）大会参加資格（前回大会要項より抜粋）>

(1) 第32回長野県市町村対抗駅伝競走大会

1. 参加者は2023年4月1日現在で、居住地を第一優先（原則として、住民票があり、居住実態があること）、勤務地を第二とする優先順位で、一つの市町村チームから参加できるものとする。ただし、大学生、高専生、高校生及び中学生は現住所または出身地のうち、いずれか一つの市町村から参加できるものとする。参加競技者は大会の趣旨に鑑み、日本陸上競技連盟（長野陸協）登録の有無は問わない。
2. 中学生と高校生の参加については、学校へ届け出ること。中学生については保護者の承諾書を添付すること（高校生は不要）。

(2) 第18回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会

参加する競技者については、学校へ届け出た上で保護者の承諾書を添付すること。

<選手・補欠人数、区間・距離>

(1) 第32回長野県市町村対抗駅伝競走大会：9区間 41.2km

選手：9名（中学男子2名、中学女子1名、一般女子1名、一般男子5名）

補欠：4名（中学男子1名、中学女子1名、一般男子1名、一般女子1名）

【第1区 2.7km・中学生女子】 【第6区 4.4km・一般女子】

【第2区 2.6km・中学生男子】 【第7区 2.6km・中学生男子】

【第3区 5.3km・一般男子】 【第8区 6.5km・一般男子】

【第4区 6.5km・一般男子】 【第9区 5.3km・一般男子】

【第5区 5.3km・一般男子】

(2) 第18回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会：4区間 4.8km

選手：4名（男子2名、女子2名） 補欠：2名（男子1名、女子1名）

【第1区（女子） 1.20km】 【第3区（女子） 1.20km】

【第2区（男子） 1.20km】 【第4区（男子） 1.20km】

2 選考基準

(1) 小学生

- 対象者：令和6年度 伊那市内小学校5・6年生男女
- 選出人数：選手男女各2名、補欠男女各1名
- 選考基準：令和6年3月3日（日）開催の選考会（1,000m走）の中で、男女それぞれ最上位2名を選手として選出する。また、男女それぞれ第3位の選手を補欠として選出する。

(2) 中学生男子

- 対象者：令和6年度 伊那市内中学校1・2・3年生男子
- 選出人数：選手2名、補欠1名
- 選考基準
令和6年3月3日（日）開催の選考会（3,000m走）の中で、最上位2名を選手として選出し、第3位の選手を補欠として選出する。

(3) 中学生女子

- 対象者：令和6年度 伊那市内中学校1・2・3年生女子
- 選出人数：選手1名、補欠1名
- 選考基準
令和6年3月3日（日）開催の選考会（2,000m走）の中で、最上位1名を選手として選出し、第2位の選手を補欠として選出する。

(4) 一般女子

- 対象者：令和6年度 高校1年生以上の女子
- 選出人数：選手1名、補欠1名
- 選出基準：基準①を満たす者のうち最上位者1名を選手として選出する。
次に基準②を満たす者のうち最上位者から順に選手、補欠として選出する。

【基準①（ふるさと選手枠）】

長野県外に居住する大学生または上伊那郡外に居住する高校生で、かつ、3,000mで10分00秒00以内の記録を持つ者（令和5年3月1日～令和5年12月31日の期間に、国内・国外の公式記録会において記録を残していることを条件とする。）

【基準②】

令和6年3月3日（日）開催の選考会（2,000m走）において記録を残した者

(5) 一般男子

- 対象者：令和6年度 高校1年生以上の男子
- 選出人数：選手5名、補欠1名
- 選出基準：基準①を満たす者のうち最上位者2名を選手として選出する。
次に基準②を満たす者のうち最上位者から順に選手、補欠として選出する。

【基準①（ふるさと選手枠）】

長野県外に居住する大学生または上伊那郡外に居住する高校生で、かつ、5,000mで15分30秒00以内の記録を持つ者（令和5年4月1日～令和5年12月31日の期間に、国内・国外の公式記録会において記録を残していることを条件とする。）

【基準②】

令和6年3月3日（日）開催の選考会（5,000m走）において記録を残した者

なお、(1)～(5)いずれの選考枠においても、選出人数に満たない場合には、過去1年間（令和5年4月1日～令和6年3月31日）の各種公式記録会や駅伝競走大会のほか、選考会、練習会のタイムトライアルの記録から、監督及びコーチ、事務局の協議の上で選出する。

3 その他

- ・コース、要項の変更等で区画、距離が大幅に変更した場合、選考人数を変更する場合があります。